

定例会見（2023年9月27日）

議事次第

○会見者 代表取締役社長 前田 信弘

○会見内容

1. 首都高DXの推進
2. 防災への取組み
3. 大規模更新・新設事業の進捗状況
4. お客様の声を活かした「改善」の取組み
5. 最近の通行台数状況

1. 首都高DXの推進

○インフラの高齢化や技術者不足、激甚化する自然災害リスク等の社会環境の変化に対応するため、道路の維持管理を中心とした生産性向上・高度化等に向けて、デジタル技術活用を推進

【取り組み事例】

【 上部工補強工事 】

首都高の補強工事において、3次元の電子データ(3次元モデル)とデバイス機器を用いた現場支援を試行
⇒ 生産性向上に寄与することを確認

適用工事: (修) 上部工補強工事2-212
場 所: 高速9号深川線木場付近
工事内容: 鋼製橋脚隅角部補強工、き裂補修 等



3次元モデル



現場でのデバイス活用



生産性向上

【 舗装工事 】

今年4月に首都高で初めて“ICT(情報通信技術)建設機械による施工”の舗装切削工事を試行
⇒ 有用性・将来性があることを確認

適用工事: (修) 舗装改修工事2022-2-1
場 所: 高速湾岸線(西行き)臨海副都心付近
工事内容: 舗装打換え工 等



DXの取り組みをさらに加速・進化・拡大していく

1. 首都高DXの推進

- 首都高におけるデジタル技術活用を様々なステークホルダーと連携し、加速・進化・拡大させるべく、2030年代までに実現したい『首都高DXビジョン』を策定
- 具体的に取り組むメニューについては、アクションプログラムとして今年度に取りまとめ予定

<首都高DXビジョンの5本柱>



1. 首都高DXの推進

<参考> 首都高DXビジョンの各柱のテーマと2030年代に実現したい姿

将来の全体像	DXを通じて、サービスや業務プロセスを再デザインし、イノベーションを促進することにより、生産性向上や働き方改革をはじめとする様々な課題を解決するとともに新たな価値を創造します
2030年代に実現したい姿	
柱1 安全・安心の追求 ～いつでも強靱で安全・安心な姿を保つ首都高～	➤ 平時における構造物等の点検・補修を、蓄積したデータとAI等の技術を活用することにより、迅速・計画的・効率的・効果的に実施し、第三者被害の発生しない安全・安心な道路空間維持を強化 ➤ 有事（地震や気象災害時）における迅速な現場状況の把握と通行止め等の早期解除のオペレーションを適切に実施し、お客さまの安全と災害支援を強化
柱2 情報提供・道路サービスの進化 ～最先端技術を用いた情報や道路サービスを提供する首都高～	➤ 双方向通信と情報通信ネットワークの拡充により、平時にも緊急時にも道路情報だけでなく、お客さまが必要なシームレスな情報をリアルタイムかつ確実に入手できるように積極的な情報発信を行うことで、ストレスフリーな首都高を実現
柱3 現場の安全性・生産性・品質の向上 ～最先端技術を導入し、現場を効率化・高度化する首都高～	➤ 更新・建設、保全、交通管理、営業管理の現場業務において、『安全』並びに『効率化・高度化』により担い手を十分確保出来るようにするとともに、受発注者が協力して現場環境快適化のためデジタル技術を制約なく積極的に活用できる現場を実現
柱4 社会への貢献 ～首都圏の持続可能な未来社会に寄与する首都高～	➤ 首都高の最先端技術を積極的に活用し、交通規制の大幅削減・渋滞ゼロ・事故ゼロの達成を目指すことで社会環境改善に貢献するとともに、関係機関との連携を強化し、オープンデータ化により首都高の様々なノウハウを提供することで多種多様な社会サービスを実現
柱5 働き方改革・企業変革の促進 ～組織カルチャーの変革に向けイノベーションを実現する首都高～	➤ 首都高の業務や特性をよく理解し、暗黙知を可視化・共有化することで、会社経営と共存した働き方の更なる改革を促進するとともに、イノベーションの実践や新たな事業を創造できる組織カルチャーの変革を実現

2. 防災への取り組み

[総合的な防災対策]

- 切迫する首都直下地震、気候変動による豪雨など自然災害リスクの増大に対処するため、ハード・ソフト一体となった総合的な防災対策を実施
⇒お客さまの安全を図りつつ、自然災害発生時においても道路インフラとして社会的役割を果たす

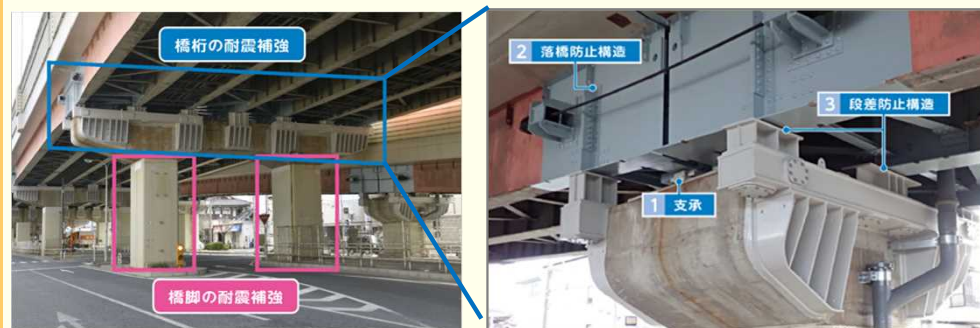
地震防災対策

■首都高の使命

24時間以内に、緊急車両等が通るルートを確認

○主な対策

- ・地震後の速やかな被害把握と道路啓開の実施
- ・高架橋の安全性の強化
→橋脚について落橋・倒壊などの致命的損傷を防ぐ対策を完了
→更なる耐震対策として、橋桁を支える支承を地震に強いものに交換するとともに、段差を最小限に留めるために段差防止構造などを設置



大雨対策

■首都高の使命

浸水・滞水の防止による道路機能の確保

○主な対策

- ・道路施設の浸水防止
- ・排水施設の改良、事前清掃
- ・舗装の改良



土嚢の配備

積雪・凍結対策

■首都高の使命

「長時間の車両滞留」と「通行止めの長期化」を防止

○主な対策

- ・予防的通行止めの実施
- ・凍結防止剤散布体制や除排雪作業体制の強化
- ・出控え広報の実施

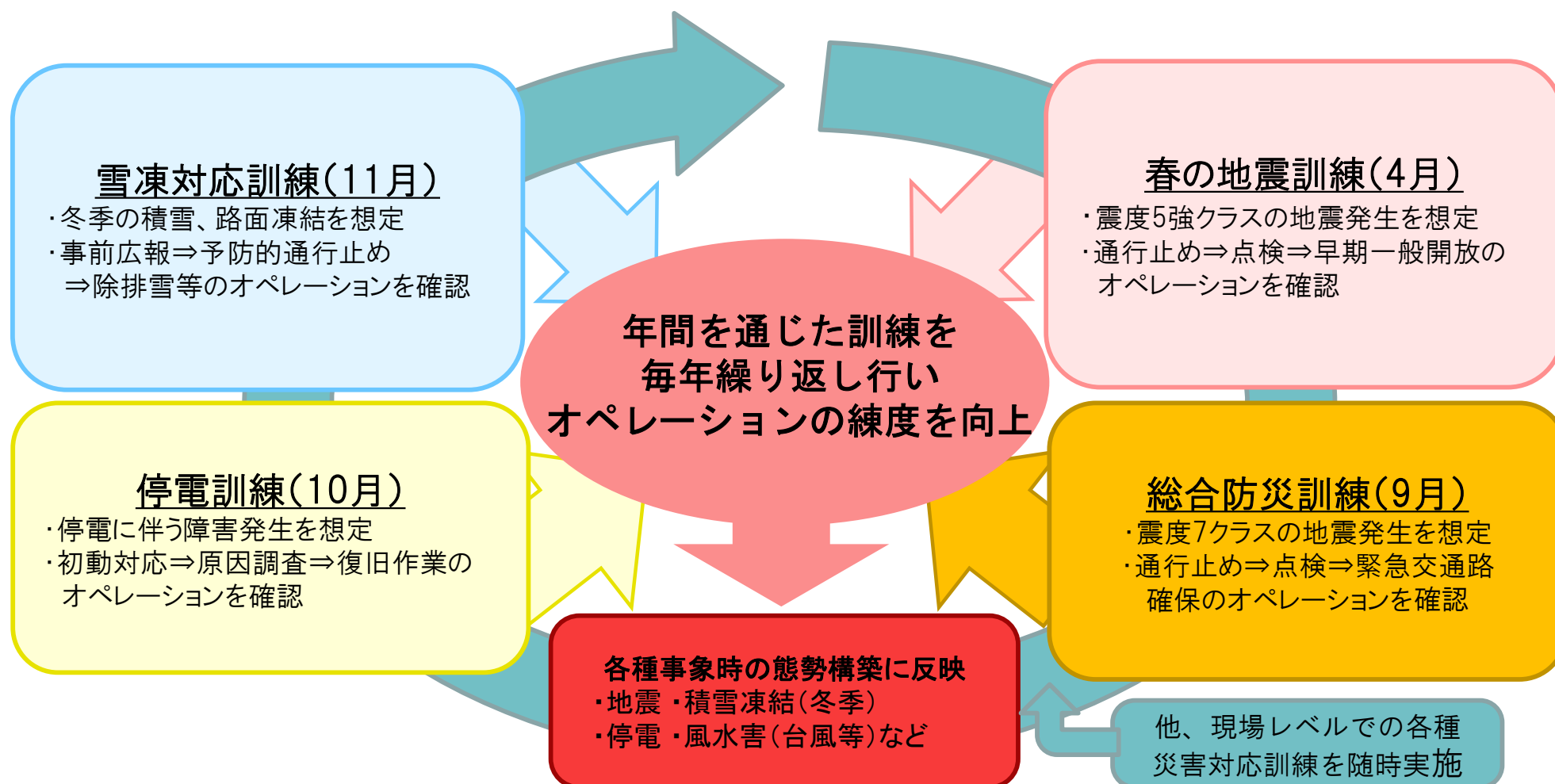


総合防災情報システムの活用による迅速な情報収集と高度な情報共有

2. 防災への取り組み

[年間を通じた訓練の実施、態勢構築]

- BCPを踏まえた訓練の継続的な実施により、首都高グループの災害対応力を強化
- 年間を通じた訓練実施により、オペレーションの練度を向上



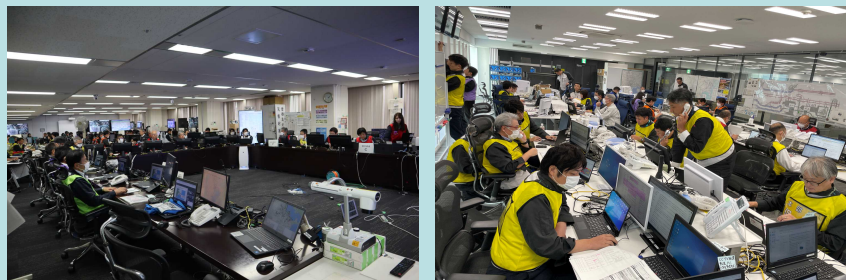
2. 防災への取り組み

[地震防災対策（関東大震災100年）]

- 今年は、大正12年（1923年）9月1日に発生した関東大震災から100年の節目の年。
- 総合防災訓練では、関東大震災と同規模の地震が首都直下で発生した想定のもと発災時の対応を確認（写真1）。被害状況などブラインド要素を追加することでリアリティを追求。
- さらに、東京西局、東京東局、神奈川局では、構造物が被災した場合を想定し、迅速な状況把握と、車両啓開・段差啓開を主軸とした道路啓開訓練を実施（写真2）。
- 国土交通省関東地方整備局による首都直下地震対応訓練への参加や関係団体との災害時協力協定の締結などを通じて、関係機関等との発災時の連携を強化。
- 引き続き、想像力を働かせた災害の想定、準備を進めていく。

総合防災訓練(9/25) (写真1)

当日の写真
(本社・局の訓練風景)



道路啓開訓練(8/30 ほか) (写真2)

当日の写真
(車両啓開・段差啓開)



2. 防災への取組

[地震防災対策(首都直下地震に備えた取り組み)]

- 首都高誕生から60年余、管内で発生した最も大きな地震は震度5強
- 首都直下地震が発生した場合、最大震度7というこれまで経験したことのない激しい揺れにより甚大な被害が見込まれる中、警察・消防・自衛隊などによる迅速な人命救助を可能にするため首都直下地震道路啓開計画(八方向作戦)^{※1}に基づき道路啓開^{※2}を実施する

※1 首都直下地震道路啓開計画(八方向作戦)

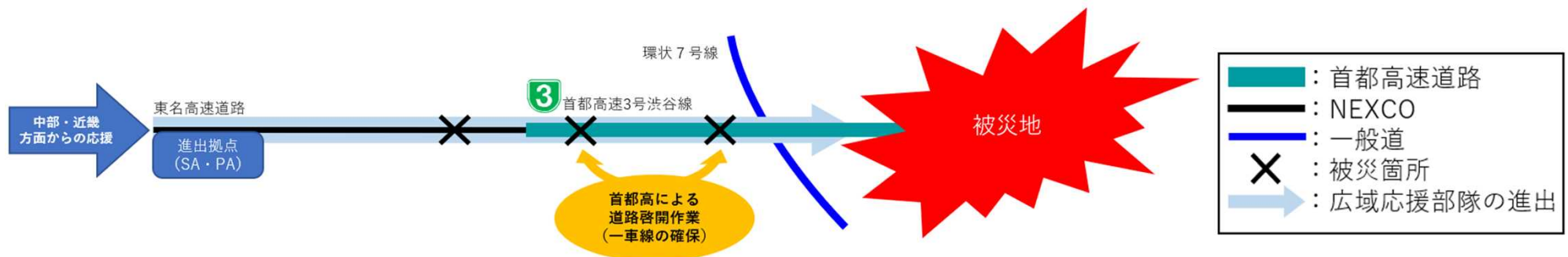
国土交通省関東地方整備局により策定された道路啓開の計画。全国各方面からのアクセスが可能となるよう、都心に向けた八方向毎に道路啓開を行い、郊外から一斉に進行するもの。発災後 48 時間以内に最低 1 ルートは道路啓開を完了することを目標とする。

※2 道路啓開

災害発生時に緊急車両等による人命救助のルート（緊急車両専用路）を確保すること。



首都直下地震における首都高の活用(東名高速道路方面の例)



迅速な人命救助を可能にするため、**24時間以内**に 緊急車両等が通るルートとして
一車線を確保することが首都高の使命です

2. 防災への取り組み

【お客さまへのお願い】

○10月以降も引き続き台風等による風水害のリスクが見込まれますので、次の点をお願いします。

- ・台風等により天候の悪化が見込まれる際は、お出かけ前に最新の気象予報や交通情報をご確認いただき、必要に応じてご旅行の計画や運行計画等を変更いただくこと。
- ・やむを得ず通行される際は、強風により積荷が落下する恐れがあることから、強風時には特に注意して点検・荷締めを徹底いただくこと。

○地震発生時は、次の点をお願いいたします。

- ・走行中に揺れを感じたら、ゆっくり減速して車を道路のどちらか片側に寄せて停車いただくこと。
- ・停車した後、SNSやラジオ等で情報収集を行った上で、警察やパトロール隊の指示に従うこと。
- ・緊急車両の通行路を確保するため、万が一、お客さまが車を置いて避難をされる場合は、より迅速に車を移動できるよう、鍵を車内に置いていただくこと。

■ 道路交通情報アプリ「mew-ti」

どこよりも早く
首都高の情報が
手に入る！

所要時間・
ルート検索が
できる！

アラートで
安全運転を
サポート！

デロップや
プッシュ通知で
重要なお知らせを
配信！

ダウンロード
無料！

首都高専用の道路交通情報アプリ
mew-ti
metropolitan expressway - traffic information

アプリをダウンロード！
App Store | Google Play

■ X (旧Twitter)による情報提供

首都高のことポストします！！

交通情報を配信
どこよりも早く
首都高の情報が手に入る！

通行止情報
解除見込み情報など、公式ならではの
詳しい通行止情報がわかる！

広報・注意喚起
防災情報、大規模工事情報をお届け

フォローはこちら！
アカウント名: [公式] 道路交通情報@首都高
ID: @shutoko_traffic

■ LINE による情報提供

首都高に詳しい友だちいませんか？

お問い合わせに回答
LINEで首都高の情報を手軽にゲット！

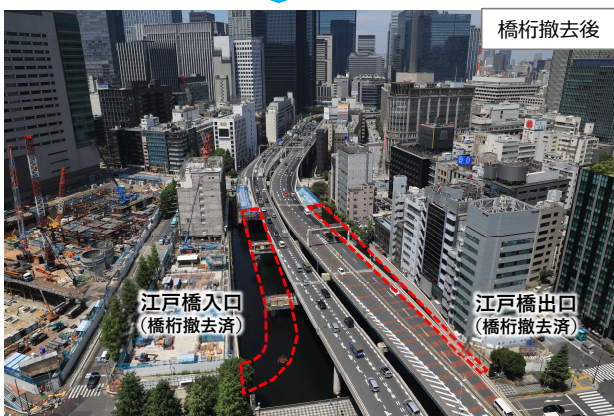
お知らせ
重要なお知らせをメッセージで配信！

友だち追加はこちら！
アカウント名: 首都高 道路交通情報 [mew-ti]
ID: @shutoko_traffic

3. 大規模更新・新設事業の進捗状況

[日本橋区間地下化事業]

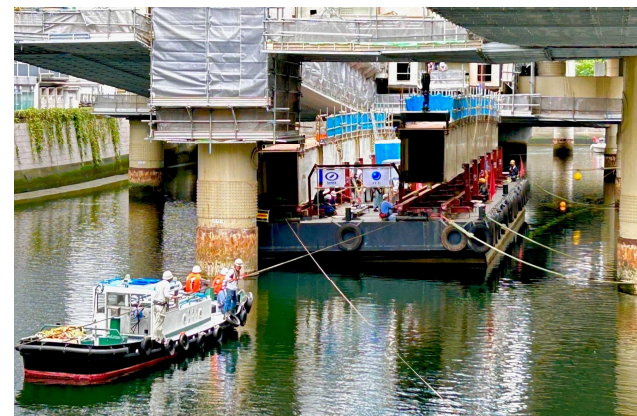
- 2021年4月から呉服橋・江戸橋出入口撤去工事に着手し、**現在、呉服橋出入口の橋桁撤去および江戸橋出入口の橋脚撤去を実施中**（年内に江戸橋出入口の撤去が完了する予定）
- 来年度の本体工事着手に向け、本体3工事（常盤橋地区トンネル工事、シールドトンネル工事、6号向島線接続地区上部・橋脚・基礎工事）の工事契約手続き中（来春契約締結予定）



写真① 江戸橋出入口現場状況(上空)



写真② 江戸橋出口 橋脚撤去状況

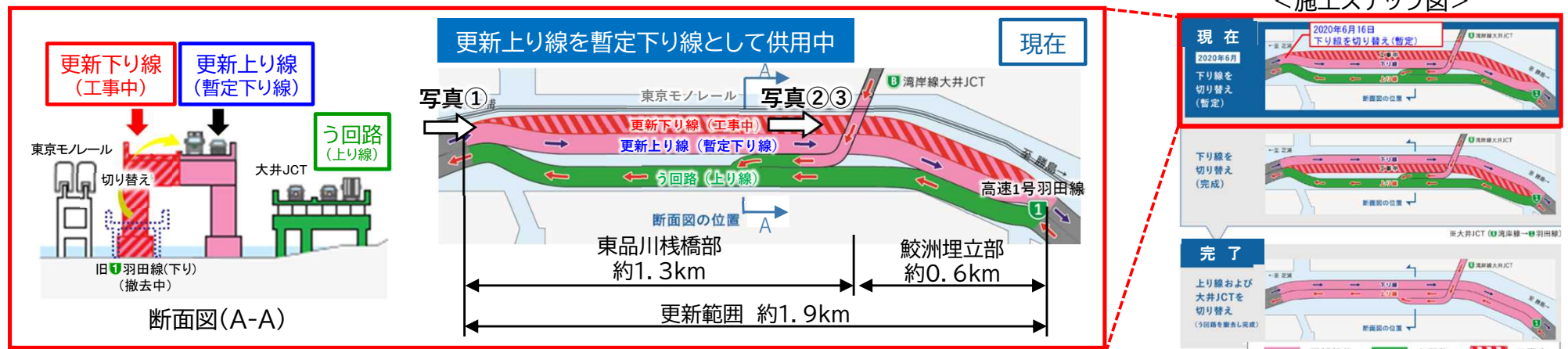


写真③ 呉服橋出入口 橋桁撤去状況

3. 大規模更新・新設事業の進捗状況

[東品川栈橋・鮫洲埋立部更新事業]

- 完成済みの更新上り線と東京モノレールに挟まれた狭隘な空間で「更新下り線工事」を実施中
- 東品川栈橋部は、橋脚の設置や上部工を実施しており、年度内に橋脚の設置が完了予定
- 鮫洲埋立部は、躯体の構築が完了しており、調整コンクリート工等を実施中



写真① 現場状況
(遠景)



写真② 東品川栈橋部 施工状況
(橋脚設置)



写真③ 東品川栈橋部 施工状況
(狭隘な空間での橋桁架設)

3. 大規模更新・新設事業の進捗状況

[高速大師橋更新事業]

- 5/27から6/10までの2週間、羽田線の終日通行止めを実施し、新設橋への架け替え工事が完了
- 通行止め期間中、首都高速道路では、う回路である湾岸線を中心に渋滞が発生。一般道路では、通行止区間周辺の産業道路や第一京浜(国道15号)などで交通集中・渋滞増加が見られた
- 一方、報道・広報等により通行止めが周知され、お客様のご理解・ご協力により、首都高の全線交通量が約4%減少した結果、懸念された渋滞状況は避けられた
- ⇒今回得られた結果を今後の長期通行止め工事に役立てたい
- 現在、上流側にスライドした**既設橋の解体を実施中**

<通行止め時の施工状況>



<通行止め期間中の交通、渋滞状況>

- ◆ 1日あたりの全線交通量(平日平均)^{※1}
 通行止め前週^{※3} 約108万台/日
 通行止め期間中 約104万台/日
 (前週比約4%減)
- ◆ 1日あたりの全線渋滞損失時間(平日平均)^{※1}
 通行止め前週^{※3} 約6.9万台・時/日
 通行止め期間中 約7.2万台・時/日
 (前週比約4%増)

◆所要時間

	通行止め 前週 ^{※3}	予測 ^{※4}	実績 ^{※2}
湾岸線 東行 大黒JCT→川崎浮島JCT	最大 約30分	最大 約40分	最大 約45分
湾岸線 西行 葛西JCT→空港中央	最大 約30分	最大 約60分	最大 約50分
横羽線 上り 生麦JCT→大師	最大 約30分	最大 約150分	最大 約70分

<首都高の渋滞状況>

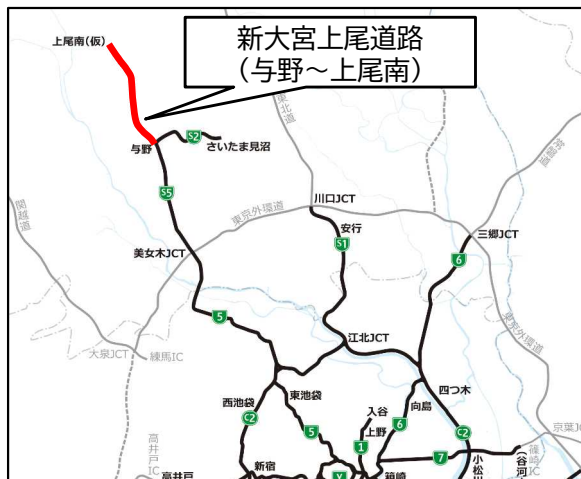


- ※1: 首都高上の車両感知器データより算出
- ※2: 通行止め期間中の事故、台風等の影響による特異日を除く最大値
- ※3: 5/15(月)~5/19(金)
- ※4: 通常時と同程度の首都高利用台数を想定した場合

3. 大規模更新・新設事業の進捗状況

[新大宮上尾道路(与野～上尾南)新設事業]

- 高速埼玉大宮線に接続する延長約8.0kmの路線
- 国道17号の慢性的な交通渋滞の緩和や埼玉県中央地域の健全な発展などを目的
- 国土交通省関東地方整備局と首都高速道路株式会社の共同で事業を実施
- 本線高架橋の工事に先駆けた**与野出入口の付替工事に2023年7月より現場着手**



位置図



平面図

与野出入口
の付替工事



与野出入口付替イメージ(与野JCT付近)



将来形イメージ(与野JCT付近)



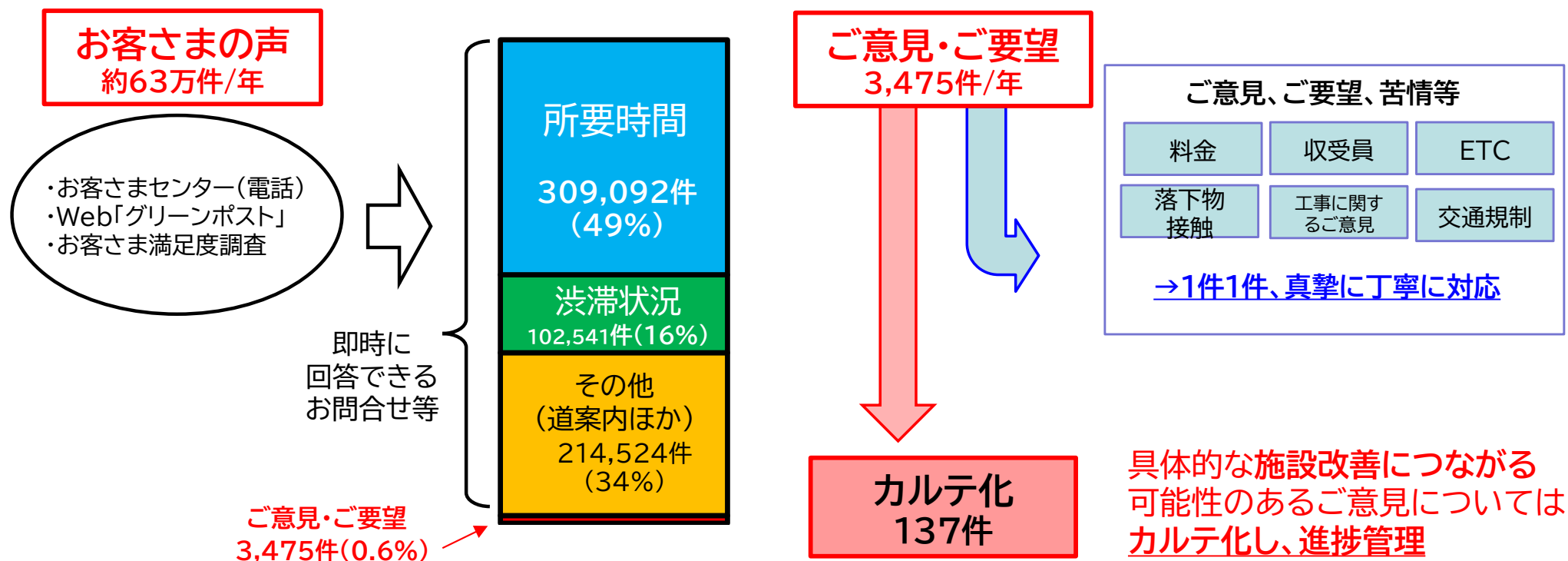
現場着手状況(与野JCT付近)

4. お客様の声を活かした「改善」の取り組み

[1] お客様対応状況

- 「お客様第一」の経営理念に基づき、お客様にご満足いただける質の高いサービスの提供を目指している
- 1年間にいただく声(お問い合わせ等)の総数は、**約63万件**→その1件1件に真摯に丁寧に対応
- そのうち、**意見・ご要望は、3,475件**(即時回答可能なお問い合わせを除いた件数)
- この中で、具体的な施設等の改善につながる可能性のあるご意見は、**137件⇒カルテ化**

<2022年度実績>



4. お客様の声を活かした「改善」の取り組み

[2] 速やかに施設改善を実施

- 改善すべき箇所をカルテ化し、進捗管理を実施
- 137件については、直ちに検討し、着手。 ➡ **8月末現在で131件の対応が完了**
(残る6件も、年内には対応完了見込)

		改善につながる可能性のあるご意見等		
		対応済		対応中
		2023年3月末まで	2023年8月末まで	
安全性向上 (路面補修、滞水等)	79	72	6	1
快適性向上 (渋滞対策)	4	1	1	2
情報提供 (案内看板設置等)	7	6	1	0
その他 (騒音・振動、清掃等)	47	39	5	3
計	137	118	13	6
		131		

改善した事例のうち、主なものはホームページ等で公表

4. お客様の声を活かした「改善」の取り組み

[3] 改善事例① ～高速本線上の案内～

① 都心環状線(内回り) 汐留JCT分岐手前付近

【お客様の声】

- 車線変更禁止区間の案内標識がわかりにくい

案内標識のレイアウトにおいて、車線変更禁止を示す黄色実線を分かりやすく示した

標識レイアウト (改善後)



黄色実線を表記

改善前



改善後



② 横羽線(上り) 浅田出口手前

【お客様の声】

- 出口渋滞が本線まで伸び、直前での車線変更が多い

早めの車線変更による整流化を図るため、大型の分かりやすい看板を設置した

改善後(新設)



③ 大黒線(下り) 大黒ふ頭出口分岐部

【お客様の声】

分岐案内標識が本線上にあるため分岐位置を誤認しやすい

分岐案内標識を分岐車線側に移設し、出口やPAの分岐位置を分かりやすくした

改善前



改善後



4. お客様の声を活かした「改善」の取り組み

[3] 改善事例② ～パーキングエリア(PA)～

① ⑥6号向島線(上り) 八潮PA

【お客様の声】

●八潮PAの多目的トイレのドアロックは、手の握力が弱い人には使いにくい

ドアロックをレバー式に交換し
使いやすくした



② ⑩11号台場線(上り) 芝浦PA

【お客様の声】

●芝浦PAのトイレに洋服、カバンをかけるフックをつけてほしい

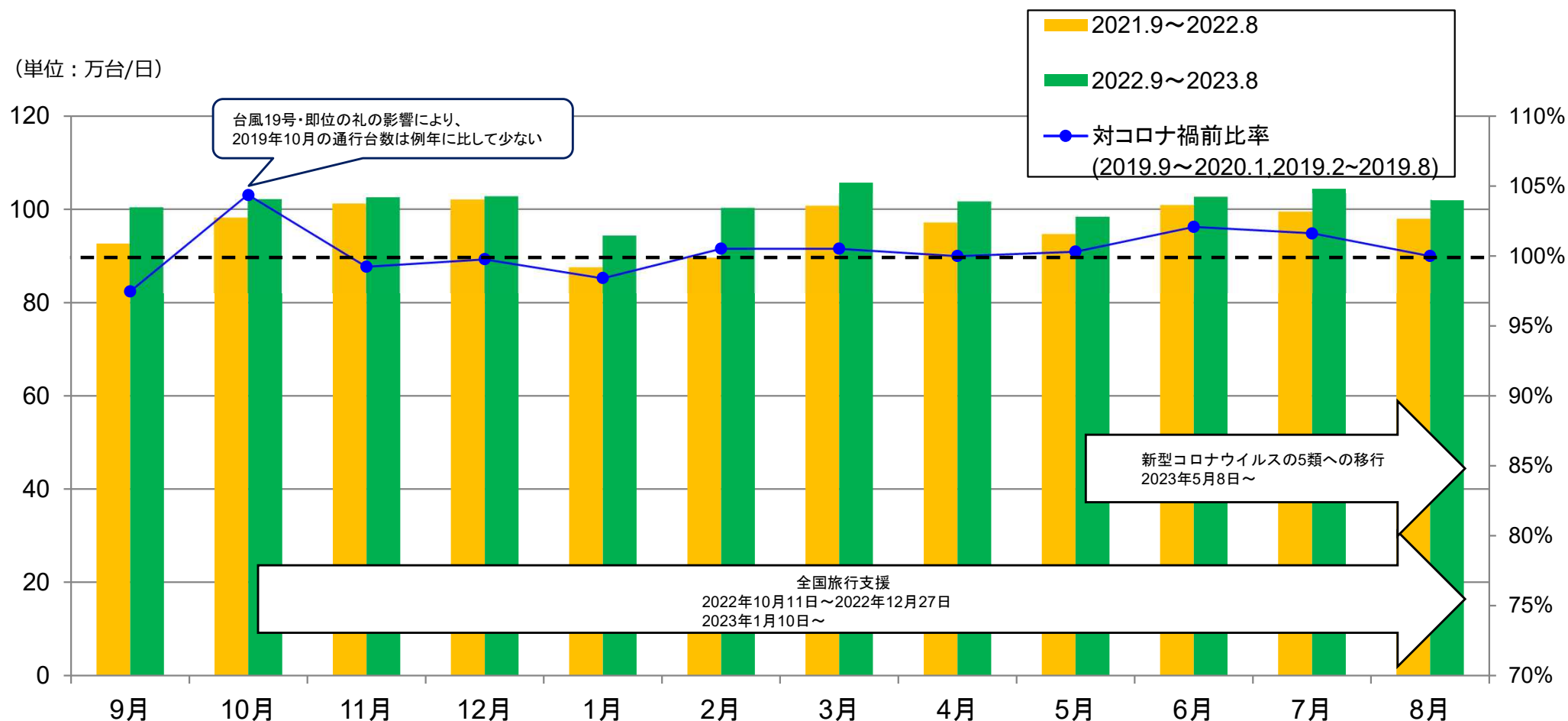
トイレ壁にフックを取り付けた



5. 最近の通行台数状況

○ 景気は緩やかな回復が続いており、前年に比して通行台数は順調に推移

○ コロナ禍以前の水準と比しても2023年2月以降の通行台数は戻っている



(単位：万台/日)

	2022年9月	10月	11月	12月	2023年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
通行台数	100.4	102.2	102.6	102.7	94.4	100.3	105.8	101.6	98.4	102.6	104.4	102.0
前年比	+8.3%	+4.0%	+1.3%	+0.7%	+7.7%	+11.8%	+4.9%	+4.6%	+3.9%	+1.7%	+5.0%	+4.1%

※2023年8月は速報値